

錦江町 MIRAI 寺子屋塾 夏期特別講座を実施しました

8月19日～26日の期間で毎年恒例となる錦江町 MIRAI 寺子屋塾「夏期特別講座」を実施しました。この取り組みは、「EdTech(エドテック：Education[教育]×Technology[テクノロジー])」体験を通じて学力とICTリテラシーの両方を向上させることを狙っています。

今年は都内学習塾講師による小学4年～6年生を対象としたweb遠隔ライブ授業で、町内2か所の会場(田代支所、旧神川中学校)と都内スタジオをインターネット中継して行われました。参加児童は5日間集中して取り組み、大画面で映し出される講師とホワイトボードを見ながらメモを取り、講師の問いかけにマイクを通して大きな声で解答しました。

児童からは「先生が私のペースに合わせて、分からないところを分かるまで優しく教えてくれたので、苦手な算数が好きになった」「インターネットを使って東京にいる先生と大画面でお話するのが面白かった」「とても分かりやすく、二学期に向けてとてもいい勉強になった」と感想をもらいました。



東京のスタジオとインターネットで中継し、WEB遠隔ライブ授業を受講する児童

「ふるさとワーキングホリデー制度」で5名の大学生が錦江町にやってきました！

ふるさとワーキングホリデーとは、都市に暮らす若い人たちが、地域に滞在し、働いて収入を得ながら地域の人たちとの交流や学びの場などを通して、地域とのかかわりを深めてもらうものです。

大学生は各受け入れ先で働きながら、地域住民との交流や地域の夏祭りなどのイベント、錦江町 MIRAI づくりプロジェクトにも参画してくれました。参加した並木さんは、「錦江町のまちづくりの熱量を感じた！受け入れてくださった大山組にとっても感謝しています。また錦江町へ遊びに来たいです！」と感想を教えてくださいました。まだ実施中の学生もいますので、見かけたらぜひあたたかくお声掛けください。

参加者大学生

赤尾 陵汰郎さん(大学2年生)▶花瀬公園プール
高梨 育臣さん(大学1年生)▶坂下水産ふる里館
並木 綾人さん(大学1年生)▶大山組
加賀谷 慎さん(大学3年生)▶花瀬公園プール
宮田 瞳さん(大学2年生)▶坂下水産ふる里館



坂下水産ふる里館でレジを担当する高梨育臣さん

錦江町フォトコンテスト📷

9～10月のお題は「秋」

9月のお題は「秋」として10月末までの2か月間で実施いたします。「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」錦江町でのいろんな秋を一枚の写真に撮ってご応募ください。

●応募方法

【step1】いずれかのSNS(Facebook/Twitter/Instagram)で公式アカウント「錦江町フォトコン」をフォローします。
【step2】ハッシュタグ「#錦江町フォトコン」と「#秋」をつけて投稿してください。(※ご注意：①投稿のプライバシー設定を「公開」にしてください。②ハッシュタグは半角で入力してください)

●応募締切 **10月31日(木)まで**

●受賞作品発表 11月中旬予定

●ご注意 写真に人物が写っている場合、必ずその本人の許可を得てご応募をお願いします。



6月のお題「田舎道」

優秀賞：カッシーさん(町内)
「子どもたちを見守る通学路」

～みんなで未来をつくろう～ 錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

将来の錦江町を、日本を引き継ぐ子どもたち。
私たちの子どもや孫のためにいま私たちに何ができるか、
一緒に力を合わせて、知恵を出し合って考えてみませんか

問合せ：錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会 ☎0994-25-1001

『MIRAI』づくりプロジェクト
最新情報を公開しています。

錦江町まち・ひと・MIRAI 検索



児童と一緒にプロモーション動画制作中！～錦江町ふるさと納税～

錦江町ふるさと納税事業は、返礼品の豪華さやお得感ではなく、町や町内事業者の取り組みや想いに真に共感頂ける支援者との関係を長期的に築いていくことを目的に運用しています。町の取り組みや想いをたくさんの寄附者の皆さまに分かりやすくお伝えするために、現在MIRAI協議会ではプロモーション動画を制作しており、制作には神川小学校6年生の児童3名も参加しています。

子どもたちが町のふるさと納税の取り組みや、自分たちを応援してくれる人たちが全国に大勢いること、子どもたちの未来のために頑張る地元の大人の姿を知ってもらうことで、自分たちの地域への誇りが醸成されることを期待しています。完成は10月下旬頃を予定しており、上映会も企画しています。日時が決まり次第、広報やFacebookなどでお知らせします。



企画会議への参加に始まり、事業者や行政へのインタビュー・動画撮影などに臨む児童。360°カメラを使った動画編集も学びました。

取材内容と学びのまとめ

最終日にインタビュー内容と学んだことを子どもたちにまとめてもらいました。

～学び、感じたこと～

- ▶大人たちは自分たちの未来を創るために頑張ってくれている
- ▶大人たちは子どもたちのために地元を盛り上げたいこと
- ▶ふるさと納税を子どもたちの未来を創るために皆で協力して運用している

～プログラムに参加して「新たに」頑張ろうと思ったこと～

- ▶夢を叶えられるように頑張る
- ▶地元の食材を食べて、もっと錦江町のことを知る
- ▶親孝行や町外に出たとしても地元に帰ってこれるように頑張る

インタビューでは少々難しい話も出てきたりしましたが、子どもたちは一生懸命考え、事業者や行政の皆さんの熱い想いを受け止めていました。大役を果たしてくれた児童の皆さん本当にありがとうございました。また、子どもたちに熱い想いを伝えて頂いた事業者の皆さん、行政の皆さんに心より御礼申し上げます。引き続き、子どもたちの未来を創るために町一丸となって取り組んでいきましょう。

インリーダー研修会「錦江町の未来を一緒に考えよう！」

8月23日に実施されたインリーダー研修会で、町内児童生徒15名と錦江町の未来を考えるワークショップを開催しました。子どもたちは「自分が将来、こんな風になりたい」「こんな町や社会になって欲しい」を実現するために、これから学びたいことを考え、たくさんアイデアを発表してくれました。

未来の社会を創造していく子どもたちが、夢を叶えていく過程を支援出来る事業を引き続き推進していきます。



ふせんにアイデアを書き出し、自分の考えをまとめました